

(資料提供)

平成20年9月12日 午後4時

和歌山市健康推進部保健所生活保健課
TEL 073-433-2261 (内) 206・212
担当 吉村・西山

「非常用の事故米穀」の混入が疑われる食品について

(概要)

三笠フーズ(株)が流通させた政府事故米が、市内の事業者へ納入された可能性があること、また市内の施設で消費された可能性があることが判明しました。和歌山市では当該事業者に対し、当該食品を回収及び米を使用しないよう指導しました。

なお、この食品による健康被害の報告はありません。また、この食品を摂取しても健康への影響は、極めて少ないものと思われま

○ 流通状況等 (平成20年9月11日調査)

三笠フーズ → → 卸(大阪府) → 和歌山市内 医療機関A  
2008年5月～8月 もち米 8キロ入荷 (全て消費)

↓

和歌山市内 医療機関B  
2008年8月 もち米 1キロ入荷  
(150グラム消費) (850グラム返品)

卸(大阪府) → 和歌山市内 米穀店 もち米 2,250キロ入荷  
和歌山市内 宗教法人へ 2,156キロ出荷 宗教法人では  
全て消費  
米穀店に94キロ在庫あり。現在農薬検査を実施中

○ 流通状況等 (平成20年9月12日調査)

三笠フーズ → → 卸(兵庫県) → 和歌山市内の菓子製造業者  
2007年11月から12月 もち粉 200キロ入荷

↓

2007年11月から翌年2月にかけて、もち(やきもち、みかんもち、ちよこもち等)12,918箱を製造し20施設に出荷。  
(なお、各施設に対し在庫状況の調査を行っていますが、もちの賞味期限は製造後3ヶ月のため、在庫はないものと思われま

なお、本件に関するお問合せは午後6時までとさせていただきます。